

STILT SIDEBORD L/S

取扱説明書

4-26-3 Higashi-ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 170-8424, Japan
TEL:03-5953-4560 FAX:03-5953-4567 http://www.ideoe.co.jp

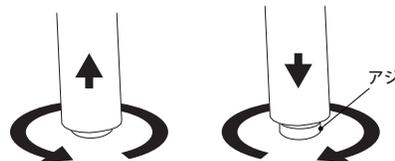
IDÉE

扉付きの家具は、床の微妙な高低差の影響で箱本体にゆがみが生じ、扉が傾いて見えることがあります。
購入された家具を使用される場所に設置し、扉が傾いている場合は、まず脚先のアジャスターで箱本体のゆがみを直してください。
平坦な場所で扉の調節をしてから出荷しておりますので、基本的にはアジャスターの調節で扉の傾きを解消することができます。

アジャスターの調節

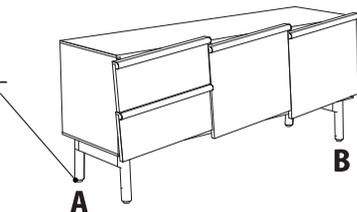
扉や引出し全てが同じ方向に傾いている場合は、下図を参考にアジャスターを調整し、本体のゆがみを解消してください。
床の高低差は場所によって様々ですので、いくつかのアジャスターの高さを変えて調節してください。

アジャスターのはたらき



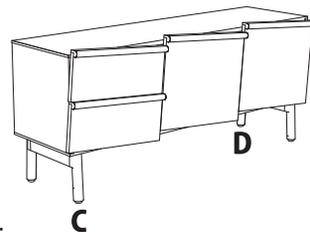
右に回すと低くなります 左に回すと高くなります

<全て右上がりの場合>



対策：
主に A か B のアジャスターを調節してください

<全て左上がりの場合>

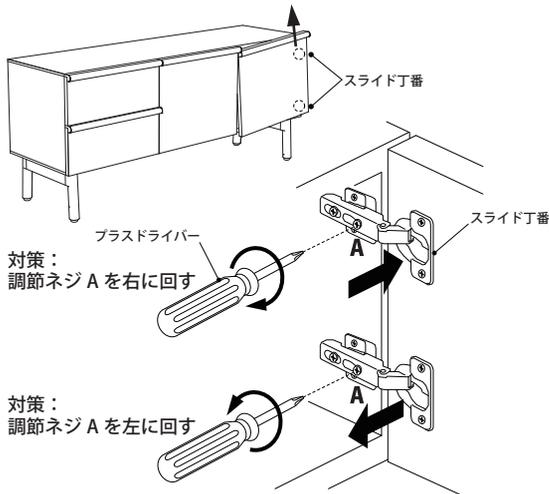


対策：
主に C か D のアジャスターを調節してください

スライド丁番の調節

アジャスターの調節で扉の傾きと開きが解消できない場合は、スライド丁番を調節してください。
プラスドライバーをご用意ください。

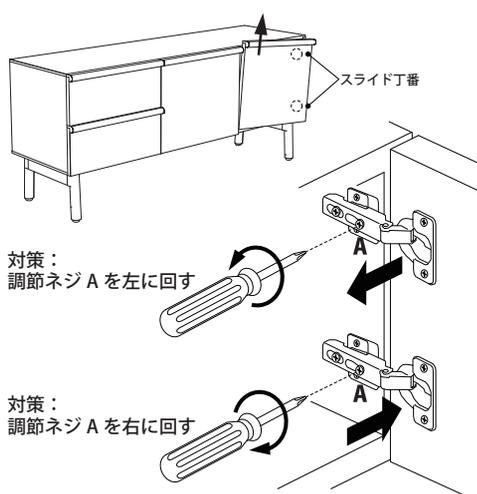
<扉が右上がりの場合>



対策：
調節ネジ A を右に回す

対策：
調節ネジ A を左に回す

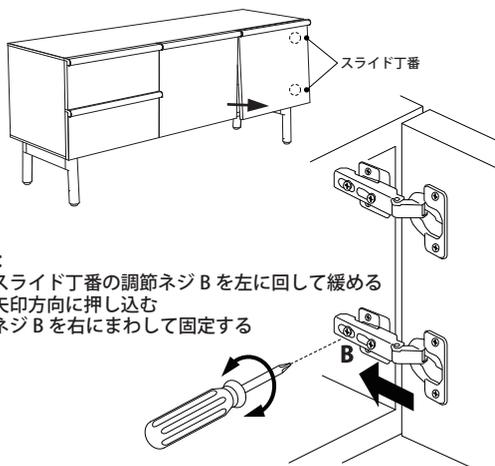
<扉が左上がりの場合>



対策：
調節ネジ A を左に回す

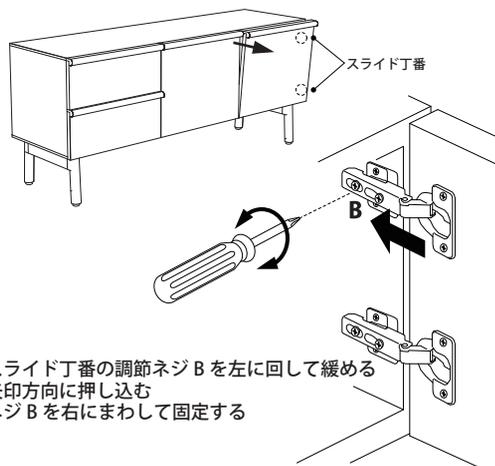
対策：
調節ネジ A を右に回す

<扉の下が開いている場合>



対策：
下のスライド丁番の調節ネジ B を左に回して緩める
扉を矢印方向に押し込む
調節ネジ B を右にまわして固定する

<扉の上が開いている場合>



対策：
上のスライド丁番の調節ネジ B を左に回して緩める
扉を矢印方向に押し込む
調節ネジ B を右にまわして固定する